

2012.08.22

コチ コンサルティング

8月8日の台風11号“海葵”の上海直撃に際して、上海では台風警報として最もハイレベルの赤色警報が発令されました。甚大な被害をもたらした北京豪雨の教訓から、市政府は慎重な対応を取りましたが、企業の人事管理体制、対応の不備、盲点が露呈する結果となりました。WEB上では、人事コンサルティング会社の公開ブログにより、この度の台風に対する対応優良企業ランキングが掲載され話題となりました。本号では、非常時への対応を通して人事管理のポイントを検証します。

内容 【人事・労務情報】

- 中国台風警報「突発気象災害予告警報発令試行法」

【人事管理チェック-自然災害対応-】

- 休暇規程の再検討
- 緊急連絡体制
- 人事情報管理

【コラム】

台風対応に垣間見る企業対応策と従業員満足度～海葵対応ランキング～

人事・労務情報

■ 中国台風警報《突発気象災害予告警報発令試行法》

中国気象局は《突発気象災害予告警報発令試行法》を2004年8月16日に公布しています。警報は、台風、暴雨、高温、寒冷、濃霧、雷雨強風、強風、砂嵐、雹、大雪、道路凍結の11種類の自然災害に対して各々4レベルの警報を設定しています。

下記は、台風警報の詳細です。

青色警報



- 24時間以内に熱帯気圧の影響で平均風力6級以上
- もしくは 突風8級以上を持続している場合

1. 政府及び関連部門は台風対策のため準備を行わなければならない。
2. **屋外の集団活動と高空等での戶外危険作業は停止する。**
3. 関連する水域での水上作業や船舶は積極的に対策を行う。例えば風を避け港に戻ったり、航路を迂回する等。
4. 戸や窓、壁、小屋、広告等風で吹き飛ばされる可能性のある建造物を固定し、危険な室外の電源を切断しておく。

黄色警報



- 24時間以内に熱帯気圧の影響で平均風力8級以上
- もしくは 突風10級以上を持続している場合

1. 政府及び関連部門は台風対策のため準備を行わなければならない。
2. **屋外の大型集会や高空等の戶外危険作業は停止する。託児所、幼稚園小中学生は休校とする。**
3. 関連水域での水上作業や船舶は積極的に対策を行う。港の設備を強固にして、船舶の錨等の対策を行う。
4. 風で吹き飛ばされる建造物を固定し、外出を控え老人子供を家の最も安全な場所で待機し、危険があれば随時避難する。

橙色警報



- 12時間以内に熱帯気圧の影響平均風力10級以上
- もしくは 突風12級以上を持続している場合

1. 政府及び関連部門は台風対策のため準備を行わなければならない。
2. **室内外の大型集会停止。休校。休業（但し、特殊な業界は除く）。**
3. 関連する水域での水上作業、往来する船舶は積極的な対策を行い、港の設備や船舶の錨等の対策を行う。
4. 風で吹き飛ばされる建造物を固定し、安全な所で待機し、台風の中心が来る際に風力が弱まるか暫く安静になる場合があっても強風の可能性があることを忘れず、安全な場所に継続して避難し、危険があれば避難する。
5. 関連地域は地質災害、山崩れに注意をしなければならない。

赤色警報



- 6時間以内に熱帯気圧の影響で平均風力12級以上
- もしくは 突風14級以上を継続している場合

1. 政府及び関連部門は台風対策のため準備を行わなければならない。
2. **集会は停止。休校。休業（但し、特殊な業界は除く）。**
3. 風で吹き飛ばされる建造物を固定し、安全な所で待機し、台風の中心が来る際に風力が弱まるか暫く安静になる場合があっても強風の可能性があることを忘れず、安全な場所に継続して避難し、危険があれば危難する。
4. 風で吹き飛ばされる建造物を固定し、安全な所で待機し、台風の中心が来る際に風力が弱まるか暫く安静になる場合があっても強風の可能性があることを忘れず、安全な場所に継続して避難し、危険があれば危難する。
5. 関連地域は地質災害、山崩れに注意をしなければならない。

✓ 今回の台風では、橙色警報発令後に上海市政府弁公庁より緊急通知が出され、人事に関わる項目として、下記が通知されました。

「市民生活に支障をきたさない企業・事業単位は休暇または代休を付与することができる」

「定時出勤が出来ない場合は遅刻扱いとしないことができる」

「実質状況に応じて、人身の安全確保、予想される損失を低減させること及び有効な各種措置を取ることができる」

いずれも「措置をとる事ができる」という表現で、実行者の判断に委ねられています。緊急時に多様な状況を考慮し、総合的な判断を誤らないためには、あらかじめ企業の判断基準となる規程を整備しておくことが必要と思われる。

✓ 台風警報は行政機関から、WEBサイト、テレビ・ラジオ等のメディアを通じて発令されますが、中国語が理解できない場合は情報収集に遅れをとることとなります。日本人管理者は中国語を理解できる情報収集者、報告者を予め任命し、情報収集体制を整えておくことも必要となります。

人事管理チェック-自然災害対応-

■ 休暇規程

✓ 休暇規程には有給休暇として法定有給休暇と法定外の企業独自の休暇（「福利休暇」「会社休暇」等）を設定している企業が多く見られます。今回の台風では、休業とした企業が多数に上りましたが、製造業ではラインの停止等を想定し、会社が休業とした場合の休暇の扱いを規程している事が一般的ですが、非製造でも、休業の場合の休暇の取り扱いの規程化は、必要事項と思われる。

■ 緊急時連絡体制

✓ 今回の台風では、災害時の緊急連絡体制の不備が露呈した会社も少なく有りませんでした。緊急連絡網の再確認と更新体制の整備は企業の雇用者義務の一つだと思われる。

一般的に就業規則には、入社時提出書類とその変更時届出義務が規定されていますが、社員人事情報の管理体制を再検証しておく必要があると思われる。

■ 人事情報管理体制

✓ 中国では通勤途上の事故は労災扱いとなります。今回の台風の場合、万が一、会社が特段の指示を出さず、社員が通勤途上に事故に遭った場合、原則として労災と認定されることとなります。
通勤途上の判断材料の一つとして、自宅からの通勤経路であるかがポイントとなります。この点においても、社員人事情報の管理体制の再検証は今回の大型台風が与えた警鐘と言えます。

コラム

台風対応に垣間見る企業対応策と従業員満足度～海棠対応ランキング～

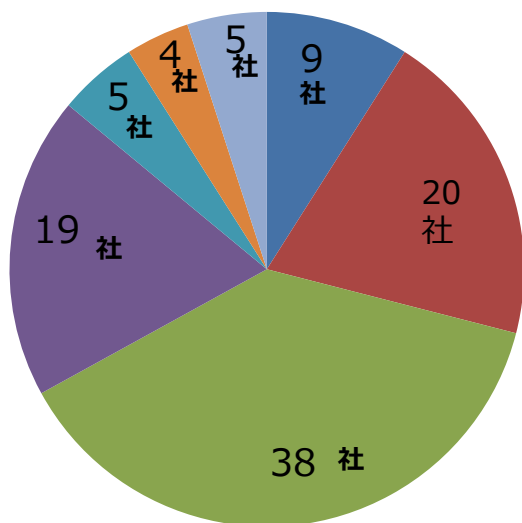
規制があればあるほど、規制の網をくぐりたくなる人間の心情故か、中国ではネット上での情報交換、議論が政策をも敏感にするほどに盛んですが、今回の台風に際しても、人事コンサルティング会社の公開ブログで、外資系企業の台風対応に対する評価が即座に飛び交い、対応策の優劣ランキングが公表され、外資系企業従業員の間では話題となりました。

台風への企業の対応策に対する評価が、情報提供者である従業員の自社人事管理への評価、従業員への配慮の度合いに対する評価に摩り替わりネットを通して広がっています。

台風への注意喚起のメッセージも、内容、伝達方法とタイミング次第で「従業員を大切にする人情味のあるメッセージ」という評価にもなれば、「注意すること！なんて当たり前のことしか言ってこない。」という評価にもなります。

「不完全な統計」という断り書きがありますが、最良の行動を取った企業はフォードとなっており、「本日終日休暇。明日も継続して休暇となる可能性あり。昨日午後、経営幹部はスタッフに早く帰宅するように促す。今朝、何名かは出勤していたが、人事部より帰宅するように促され、交通手段の確保が難しい従業員は車で送り、お手伝いさんも帰宅するように促し、明日出勤予定の新しい従業員には出勤したものとみなすと指示。」というものでした。

経営、人事の様々な対応で、従業員満足度が大きく異なることを示す例であると思います。中国では「人性化公司」という言葉があります。「人情味のある、従業員を大切にする会社」という意味です。様々な人事判断に従業員の感情に配慮することを忘れてはならないと改めて感じます。



■ A.メール、ショートメッセージによるメッセージ送信と休暇1日

■ B.休暇1日

■ C.在宅勤務

■ D.半日休暇

■ E.早上がり

■ F.対応なし

■ G.その他

人事コンサルティング公開ブログ 「“海棠”への企業対応」 対象：外資系企業100社

■ 経営層が直接現場を慰問したうえで、業務の特殊性から通常勤務とするものの、500元の慰労金を支給。（大衆汽車）

■ 非食品部門は半日休暇、食品部門は通常勤務。不公平だ！（カルフル）

等